



あなたの暮らしのそばにいる

税理士会



誰一人
取り残さない!

税理士会のSDGs宣言

税理士会は、経済・社会・環境のバランスがとれた持続可能な社会の実現を目指します。

経済

税務・会計・経営のプロフェッションとして、あらゆる事業の発展を支え、経済の持続的成長を目指します。

社会

プロフェッションとしての職能を活かした社会貢献活動を通じて、すべての人が安心して暮らせる豊かな社会の創造を目指します。

環境

地球環境と生きとし生けるものの命を守り、人の経済・社会活動を支える基盤を創ります。

主たる取組テーマとゴール

	取組	主たるSDGsゴール
経済	<ul style="list-style-type: none"> より国民・納税者に信頼され、魅力ある税理士制度の構築 中小企業支援(財務・経営・金融・税制、事業承継) 中小企業の会計の質的向上 税理士の業務や中小企業経営のデジタル化 	
社会	<ul style="list-style-type: none"> 税務支援 成年後見 租税教育、大学における租税講座・寄附講座 税理士に対する研修 男女共同参画の推進 地方公共団体の外部監査・監査委員監査 登録政治資金監査 行政不服審査法における第三者機関委員 	
環境	<ul style="list-style-type: none"> 税理士の業務のデジタル化(電子申告・納税、電子帳簿保存等) 会議のグリーン化・会務のデジタル化 	
ガバナンス	<ul style="list-style-type: none"> 税制改正建議、各種制度・国の施策に対する意見表明 税理士と納税者との間における紛議の調停 諸外国の税務専門家団体との交流 省庁・地方団体・他士業団体・経済団体等との意見交換・連携 	

SDGs

17のゴールとその課題ごとに設定された169のターゲット(達成基準)から成る国際社会共通の目標で、2015年に国連で採択されました。それらは、貧困や飢餓から環境問題、経済成長やジェンダーに至る広範な課題を網羅しており、豊かさを追求しながら地球環境を守り、人々が人間らしく暮らしていくための社会的基盤を2030年までに達成することが目標とされています。



あらゆる場所で、あらゆる形態の貧困に終止符を打つ



飢餓に終止符を打ち、食料の安定確保と栄養状態の改善を達成するとともに、持続可能な農業を推進する



あらゆる年齢のすべての人の健康的な生活を確保し、福祉を推進する



すべての人々に包摂的かつ公平で質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する



ジェンダーの平等を達成し、すべての女性と女児のエンパワーメントを図る



すべての人に水と衛生へのアクセスと持続可能な管理を確保する



すべての人々に手ごろで信頼でき、持続可能かつ近代的なエネルギーへのアクセスを確保する



すべての人のための持続的、包摂的かつ持続可能な経済成長、生産的な完全雇用およびディーセント・ワーク(働きがいのある人間らしい仕事)を推進する



強靱なインフラを整備し、包摂的で持続可能な産業化を推進するとともに、技術革新の拡大を図る



国内および国家間の格差を是正する



都市と人間の居住地を包摂的、安全、強靱かつ持続可能にする



持続可能な消費と生産のパターンを確保する



気候変動とその影響に立ち向かうため、緊急対策を取る



海洋と海洋資源を持続可能な開発に向けて保全し、持続可能な形で利用する



陸上生態系の保護、回復および持続可能な利用の推進、森林の持続可能な管理、砂漠化への対処、土地劣化の阻止および逆転、ならびに生物多様性損失の阻止を図る



持続可能な開発に向けて平和で包摂的な社会を推進し、すべての人に司法へのアクセスを提供するとともに、あらゆるレベルにおいて効果的で責任ある包摂的な制度を構築する



持続可能な開発に向けて実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する

経済、社会、環境の三層構造概念図

木の枝には、環境、社会、経済の三層を示す葉が繁り、木を支える幹は、ガバナンスを示しています。木の根に最も近い枝葉の層は環境であり、環境が全ての根底にあり、その基盤上に社会経済活動が依存していることを示しています。また、木が健全に生育するためには、木の幹が枝葉をしっかり支えるとともに、水や養分を隅々まで行き渡らせる必要があります。木の幹に例えられているガバナンスは、SDGsが目指す環境、経済、社会の三側面の統合的向上を達成する手段として不可欠なものです。

出典：平成29年版環境白書

